



## 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月14日

上場会社名 株式会社 横河ブリッジ  
(URL <http://www.yokogawa-bridge.co.jp/>)

(コード番号：5911 東証第1部)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 原田 康夫

問合せ先責任者 役職名 業務本部経理部長 氏名 宮本 正信

TEL (03) 3453 - 4116

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
税金費用の計算等、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有  
(売上高の計上基準)

当社では従来、工期1年以上、かつ請負金額15億円以上、かつ期末出来高進捗率50%以上の工事について外貨建て契約工事を除き工事進行基準を採用していましたが、当期から工期1年以上、かつ請負金額1億円以上の工事について、工事進行基準を採用することに変更いたしました。

(固定資産の減損に係る会計基準)

当社では、当期から「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	58,734	-	2,952	-	3,258	-	826	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	76,978		1,391		2,001		882	

	一株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 一株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	20.19		-	
16年3月期第3四半期	-		-	
(参考)16年3月期	21.01		-	

(注)パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

なお、当連結会計年度から四半期業績の開示を行っておりますので、前年四半期実績および増減率を記載しておりません。

#### [経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの主要な事業であります鋼構造物のうち橋梁事業につきましては、公共事業削減と発注価格縮減が続きましたが、第3四半期までの国内橋梁の発注量は昨年度とほぼ同水準で推移しました。また、建築環境事業につきましては、旺盛な民間需要に支えられ需要は前年度に比べ増加傾向となりましたが、採算の確保は依然として厳しい状況下にありました。

このような中、当社グループの受注については、概ね順調に推移し、売上高については、当社において進行基準工事の適用基準の変更を行いましたので大幅に増加し、587億3千万円となりました。利益面では、橋梁売上高の増加と固定費削減効果により大幅な改善がみられ、営業利益は29億5千万円、経常利益は32億5千万円となりました。ただし、橋梁工事の進捗が予定に対して遅れているほか、一部に不採算工事も発生したため、第3四半期の目標は下回りました。

また、企業財務の一層の健全化を図るため、当社において当期から「固定資産の減損に係る会計基準」を早期適用し、減損損失を特別損失に計上しましたので、8億2千万円の四半期純損失となりました。

なお、売上高の計上を従来の方法によった場合と比較して、売上高が219億5千万円増加し、営業利益、経常利益がそれぞれ38億7千万円増加しています。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	一株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	102,589	52,834	51.5	1,291.17
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	110,938	54,137	48.8	1,321.64

なお、当連結会計年度から四半期業績の開示を行っておりますので、前年四半期実績を記載しておりません。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)金額は百万円未満を切り捨てて記載しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	2,009	652	514	12,484
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	6,700	918	1,245	15,662

なお、当連結会計年度から四半期業績の開示を行っておりますので、前年四半期実績を記載しておりません。

## [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

## 財政状態

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて83億4千万円減少しました。資産の部は、進行基準工事の適用基準の変更により、売上高が増加したため、受取手形及び完成工事未収入金等が39億2千万円増加しました。また、手持工事量の減少により、未成工事支出金及び仕掛品が63億5千万円減少しました。さらに、減損損失の計上により土地、建物及び構築物が49億9千万円減少しました。

負債の部においては、売上高の増加により未成工事受入金が43億9千万円減少しました。

## キャッシュ・フロー

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、31億7千万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億円減少しました。これは、当社グループでは、公共事業の依存度が高いため、期末前後に工事代金の回収が集中することで、キャッシュ・フローは増加しますが、逆に、第2・第3四半期にかけては、工事関連費用の支払いの先行により、キャッシュ・フローの減少する傾向が強まるためです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億5千万円減少しました。これは、有形固定資産の取得による支出3億5千万円、有価証券の取得による支出64億8千万円によりますが、有価証券の売却による収入62億6千万円によりその一部が相殺されています。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億1千万円減少しました。これは主に配当金の支払い4億3千万円によるものです。

## 【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	82,000	5,000	200

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 4円 89銭

## [業績予想に関する定性的情報等]

上記予想値は、平成16年11月16日発表の業績予想を変更しております。なお、変更内容につきましては、別途同時発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注)業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

期 別 科 目	当四半期 (平成16年12月31日現在)		(参考)前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
現金預金	8,272		13,842	
受取手形及び 完成工事未収入金等	26,918		22,992	
有価証券	4,293		2,794	
未成工事支出金及び仕掛品	16,036		22,389	
繰延税金資産	842		1,066	
その他	4,227		1,656	
貸倒引当金	60		67	
流動資産合計	60,530	59.0	64,675	58.3
固定資産				
有形固定資産	22,544		27,914	
無形固定資産	1,178		1,452	
投資その他の資産	18,336		16,896	
固定資産合計	42,059	41.0	46,263	41.7
資産合計	102,589	100.0	110,938	100.0
(負債の部)		%		%
流動負債				
支払手形及び工事未払金等	15,149		15,046	
未払法人税等	1,060		917	
未成工事受入金	11,121		15,516	
賞与引当金	670		1,680	
その他	3,709		3,662	
流動負債合計	31,710	30.9	36,824	33.2
固定負債				
繰延税金負債	—		1,271	
退職給付引当金	7,702		7,284	
役員退職慰労引当金	1,071		1,480	
その他	2,273		2,636	
固定負債合計	11,047	10.8	12,674	11.4
負債合計	42,758	41.7	49,498	44.6
少数株主持分	6,996	6.8	7,303	6.6
(資本の部)		%		%
資本金	9,435	9.2	9,435	8.5
資本剰余金	9,032	8.8	9,032	8.1
利益剰余金	33,877	33.0	35,093	31.6
土地再評価差額金	△ 800	△ 0.8	△ 779	△ 0.7
その他有価証券評価差額金	3,338	3.3	3,387	3.1
自己株式	△ 2,048	△ 2.0	△ 2,032	△ 1.8
資本合計	52,834	51.5	54,137	48.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	102,589	100.0	110,938	100.0

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

科 目	当四半期 〔平成17年3月期 第3四半期〕		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
売 上 高	58,734	100.0	76,978	100.0
売 上 原 価	50,268	85.6	67,486	87.7
売 上 総 利 益	8,465	14.4	9,491	12.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,512	9.4	8,100	10.5
営 業 利 益	2,952	5.0	1,391	1.8
営 業 外 収 益	416	0.7	788	1.0
営 業 外 費 用	110	0.2	178	0.2
経 常 利 益	3,258	5.5	2,001	2.6
特 別 利 益	70	0.1	51	0.1
特 別 損 失	4,553	7.7	105	0.2
固 定 資 産 処 分 損	203		18	
減 損 損 失	4,284		—	
そ の 他 特 別 損 失	65		87	
税金等調整前四半期純損失( )又は 税金等調整前当期純利益	△ 1,224	△ 2.1	1,947	2.5
法人税、住民税及び事業税	1,219	2.1	986	1.3
法人税等調整額	△ 1,681	△ 2.9	△ 198	△ 0.3
少数株主利益	65	0.1	277	0.4
四半期純損失( )又は 当期純利益	△ 826	△ 1.4	882	1.1

## 3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円、単位未満切り捨て)

科 目	期 別	
	当四半期 (平成17年3月期) (第3四半期)	(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月期)
	金 額 ( は資金の減少)	金 額 ( は資金の減少)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失( )又は 税金等調整前当期純利益	△ 1,224	1,947
減価償却費	1,516	2,197
減損損失	4,284	—
連結調整勘定償却額	△ 192	△ 352
退職給付引当金の増減額	418	△ 856
その他の引当金の増減額(純額)	△ 1,389	339
その他の収益及び費用の非資金分等(純額)	17	△ 190
受取手形及び完成工事未収入金等の増減額	△ 3,954	446
未成工事支出金及び仕掛品の増減額	6,368	7,029
支払手形及び工事未払金等の増減額	103	225
未成工事受入金の増減額	△ 4,394	△ 1,842
預り金の増減額	△ 629	216
その他の資産及び負債の増減額(純額)	△ 1,954	△ 2,171
小 計	△ 1,031	6,989
利息及び配当金受取額	120	123
利息の支払額	△ 23	△ 55
法人税等の支払額	△ 1,076	△ 357
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,009	6,700
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得	△ 6,488	△ 1,449
有価証券の売却	6,262	2,310
有形固定資産の取得	△ 350	△ 421
有形固定資産の売却	109	4
無形固定資産の取得	△ 171	△ 403
子会社株式の取得	△ 150	△ 0
関係会社株式の取得	—	△ 14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得	—	659
その他の投資活動による支出	△ 16	△ 97
その他の投資活動による収入	154	330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 652	918
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の借入及び返済(純額)	—	△ 700
再生債権及び別除権付再生債権の弁済	△ 61	△ 101
配当金の支払額	△ 437	△ 439
その他(純額)	△ 16	△ 3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 514	△ 1,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△ 2
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,177	6,371
現金及び現金同等物の期首残高	15,662	9,290
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	12,484	15,662